

水道料金

国民健康保険



Wの値上げ答申

宇治市水道事業経営審議会と宇治市国民健康保険運営協議会は、宇治市長に、料金の値上げを行うべきとする答申を提出しました。

水道料金

水道料金は2016年に平均14.4%の値上げが行われ、多くの市民に影響を与えました。答申では、水道施設の整備などの投資のために2022年度から2025年度の4年間で21億7500万円の収支不足になるとして、水道料金を17.1%引き上げるべきとしました。この値上げ率は、一般的な家庭（2か月で40㎡使用）で考えると年間で約6,000円の値上げとなります。

水道施設の整備については、財源の一部として企業債を発行しています。施設の整備を行えば、その後50年以上使用できるものもありますが、市は、企業債の償還を最長償還期間の40年ではなく30年で組んでいます。実耐用年数で負担の平準化を行えば、1年度ごとの支出は少なくて済みます。また、府営水道について、実質使用水量と比較して負担水量が多く、水余りが起きています。必要のない分まで負担をするのは、見直すべきです。

水道施設は、市民生活に欠かせない重要施設であり、一般会計から繰り入れを行い、市民負担を軽減すべきです。

市民負担を強いる水道料金の値上げはやめるべきです。

国民健康保険料

国民健康保険運営協議会は、2年連続で、国民健康保険料を引き上げる答申を行いました。

答申どおり標準保険料率になれば、一人当たりの保険料が4,414円

(40歳以上65歳未満の場合)の値上げとなります。

また2年連続の値上げで、年収400万円の40歳夫婦・妻無収入の場合は、表の通りとなります。

党議員は、1月29日に行われた文教福祉常任委員会で、「財政健全化推進プラン」で停止している

国保会計への一般会計からの繰入(約2億円)を元に戻すとともに、「基金」(残高約7.9億円)を活用し、国民健康保険料の引き下げを行うことを求めました。

新型コロナの感染が長引いているこの時期に、市民生活や生業に影響を与える値上げは行うべきではありません。

年収400万・40歳夫婦(妻無収入)の年間保険料

2020年度	425,250円	
2021年度	427,550円	5,030円増
2022年度	444,140円	16,590円増

※2022年度は標準保険料率とした場合

日本共産党
宇治市会議員団

議員団だより 2021年2月6日号
宇治市宇治琵琶33 宇治市役所内
TEL: 0774-22-3141(内線2817)
FAX: 0774-24-7884

共産党議員団へのご意見・ご相談

